

気をつけたい言葉の使い方

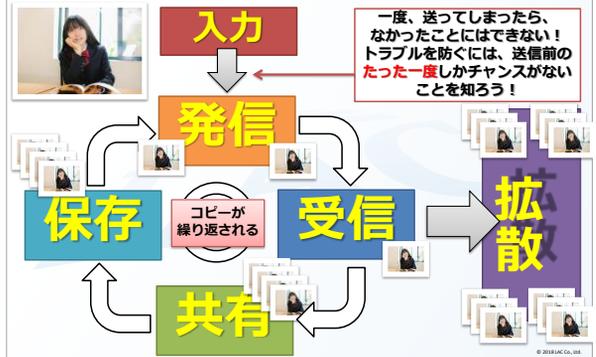


ヤバイ	あの人、ヤバイ	あの人、変 あの人、凄
大丈夫	まだ食べれる？ 大丈夫	もういない まだ食べられる
ガンバレ	ガンバレよ	もっと頑張ってやれ！ 応援してるから頑張って
なんで	なんでくるの	どうして来るの？ どうやって来るの？
～ない	かわいくない	かわいと思わない！ かわいと思わない？

インターネット時代では、これまで以上に「書く力」「読む力」といった、言葉で気持ちを伝える力が試される

© 2018 LAC Co., Ltd.

SNSでの写真・動画・コメントの投稿



© 2018 LAC Co., Ltd.

ネットへの露出が招く炎上後の悲劇



- 日常生活や職場での機密情報、職場の話、極端な意見、不適切な行動の話や写真などをネットに投稿
- ネット上で話題になり、ネットで犯人探しが始まる
- プロフィール、他のSNS、過去のネットの投稿などから個人が特定される
- ネットに個人情報（名前、顔写真、住所、メールアドレス、勤務先等）がさらされる
- 所属する組織名がさらされて、ネットやマスコミで詳報される
- 投稿者個人の問題から組織の問題に発展
- 職場で仕事しにくくなる。保護者への対応ができなくなる。職場から何らかのペナルティが課されるかも
- 社会人は、個人が引き起こした問題でも組織が責任を問われることもあります
- 炎上を見つけたら、起こしたら自分で対応せず、まずは報告・相談

© 2018 LAC Co., Ltd.

ライオンが逃げた？！



- × 地震で動物園のおりがこわれて、ライオンが逃げ出したと書き込み
- × これを見た人がおどろいて、ネットでたくさんの人に広めた
- × それを見たたくさんの人たちが動物園に電話をした

ところが
この写真はネットから入手した外国の写真だったので、最初にネットに書いた人はその情報を書いていた
動物園はたくさんの電話で仕事ができなくなった
最初にネットにうその情報を書いた人は、警察に逮捕された

© 2018 LAC Co., Ltd.

ネットの情報にだまされないで



ネットでは何でも調べることができる	だれでもかんたんに情報を発信できる
検索するとたくさんの情報が見られる	だれが書いたかわからない

ネットの情報をすぐに信用しないで、ネット以外の方法でも調べる。ネット上の情報が正しいかどうか判断できる能力が必要です。

© 2018 LAC Co., Ltd.

こんな投稿からトラブルが



- 学校で知った情報の安易な発信
学校から伝えられる情報を安易に情報発信すると思わぬ炎上につながることも！生徒や学校に大きな影響が及ぶ
 - 子どもや保護者に関する安易なコメント
同じ学校の子どもたちや保護者に関するコメントは、受け取り次第で、勝訴中傷ととられることも。安易な投稿には注意が必要です
 - 学校や先生に関する安易な評価
学校や先生に関するコメントは、同じ学校の関係者に向けたものでも、第三者が目にした場合に、学校への評価を下げる結果になる場合があります
 - 個人的な投稿での安易なハッシュタグ(#)
個人的な投稿であっても、学校や部活に関するようなハッシュタグを付けると、あたかもそこから発信されている情報だと思われやす
- 発信した情報は、自分の知人だけが見ているわけではありません

© 2018 LAC Co., Ltd.